



みんなで子育て No.10

子どもを愛おしく思う子育て法！

『子どもの行動が気になる・・・』というのは親として当然です。しかし、親にとって心配なことも、立ち位置を変えて見つめると新たなものが見えてきます。発想や見方の転換により、短所を長所に変え、子どものよさとして捉えることができます。叱るのではなく、子どもの成長につながる言葉かけをしたり、子どものよさとしてわが子に伝えたりしましょう。子どもは自己肯定感を高め、自尊感情を高めることができます。親としても、子どもを愛おしく思うことができ、明るい家庭づくりをすることができます。

このことを生かした家庭教育プログラムが、2つあります。ぜひ、参考にしてみてください。

1：「よさ伸ばし」（乳幼児期編Ⅵ-1より）

『ワーク1 気になることが、実はその子のよさだったりということがありますね。お子さんの気になっていることを出して、その方以外の人が違う見方で、「よさ」として言ってあげましょう。』

気になること ⇒ よさ

2：「言葉の力」（小中学校編13より）

『ねらい：子どもにける言葉を振り返り、どんな言葉をかけると子どもの成長につながるか考えましょう。』

*短所を長所に言い換える例

短気 ⇒ 思いをストレートに表現できる

頑固 ⇒ 信念が強い

おしゃべり ⇒ 情報発信力がある

瑞穂市南保育・教育センター

行事型+親子体験活動参加型 11月24日(金)

「親子で積木遊び」

講師： 全国ほろぶ東海センター
代表 豊田 利幸 氏



運営者の願い

「明るく楽しく子育て」の目標のもと、積木を使って、何かを表現する・何かを感じる、そんな時間を親子で楽しんでほしい。

家庭教育学級の年間計画

- ①子育て講演会（大野清貴）
- ②親子で積木遊び（豊田利幸）
- ③クリスマスコンサート（sora 演奏会）
- ④お茶会（貝谷春則） ♡「話そう！語ろう！わが家の約束」運動「できるかな？～チャレンジ&スキンシップ day～」

積木遊びは、年少、年中、年長別で1時間ずつ実施。10種類の積木約1万個を使って「未来のまちを作ろう」というテーマに挑戦し、親子で楽しみました。

年少組では、高く積むことに喜びを感じる子が多く、「ママ見てー！」「やったあ、できたよ」と最高の笑顔で主張すると、「超すごいじゃん」「うん、上手上手」と包み込む笑顔で応える保護者たち。

年中組では、空間の広がりや動く仕掛けのあるダイナミックな作品が出来上がり、子どもの発想力の豊かさに感動し、微笑ましく見守る保護者たち。

子どもの創造力や個性に明るい未来を感じました。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動は、年齢別の手作りカード（左の表）で実施しました。返事・挨拶・トイレ・食事・歯磨きなどチャレンジできたらたくさん褒めて、ハグをするようにしました。

“子どもを抱きしめる”企画を設けたことで、親子の絆を深めることができたこと、大好評でした。

できるかな？～チャレンジ&スキンシップ day～

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動



→チャレンジしてみよう!!
ごほうびにあつちの人にハグしてもらおうね!!

本巣市立本巣幼稚園

在宅取組型 5月・夏休み

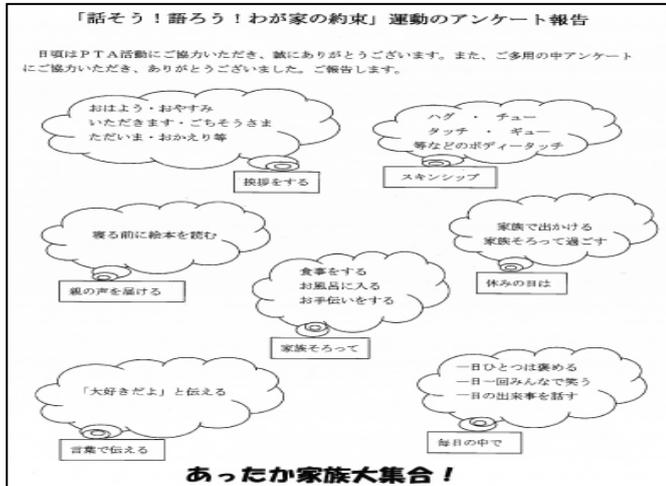
「話そう！語ろう！わが家の約束」

運営者の願い

親子で決めた約束（4つの項目）への見守りや子どものよいところ見つけの活動を通して、認め励ます関わりを大切にしながら、あったか家族をめざしてほしい。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の進め方

- ①各家庭の「話そう！語ろう！わが家の約束」についてアンケートを取り、7項目にまとめ、報告をする。（挨拶、スキンシップ、親の声を届ける、家族そろって、休みの日は、言葉で伝える、毎日の中で）
- ②毎月の誕生会后、「ミニ懇談会」を実施し、自己紹介では、子どものよい所を一言いう。
- ③夏休みに「なつのやくそくひょう」を活用する。親子で約束を決め、よいところみつけをする。



「なつのやくそくひょう」は、「おやこのやくそく」として、4つの項目について話し合って決めます。

◇あいさつ：相手に聞こえる声であいさつする

◇はみがき：よるは仕上げみがきをしてもらう

◇おてつだい：くつそろえをする

◇交通ルール：おかあさんと手をつないで歩く

また、家族は子どもの“よいところみつけ”をします。

*地域の人に挨拶ができてよかったよ！

*くつそろえ、ありがとう。

*パパと仲良くバーベキューできてよかったね！

と、子どもの頑張りや主体性を認め励ます言葉や子どもと一緒に喜ぶ内容がいっぱいです。

こうした日々の生活の中で“自分にはよいところがある”と、自己肯定感を高めていくことは自信や誇りになります。家族の一員として愛情をたっぷり受けて育つ家庭教育こそ、幼児期に重要なのです。

平成29年度 なつのやくそくひょう ① もとすようじえん くみ なまえ

おやこのやくそく	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
あいさつ	あひだ																						
はみがき	あひだ																						
おてつだい	あひだ																						
よいところみつけ	あひだ																						

おやこで きめたやくそくを、まもるようにしようね！
 ・まもれたひは、いろを ぬりましょう！
 ・よくみえるところには、まいにち やくそくひょうをつけましょうね。

運営者の願い

父親委員9名が自ら企画・運営する“作成・ふれあい・競技・体操”などの親子のふれあいを大切にした盛りだくさんの内容をみんなで楽しんでほしい。

家庭教育学級の年間計画

- ①開講式、園長講話
 - ②親子ふれあい遊び（春日晃章）
 - ③子育て講話（松尾千景）
 - ④AED講習
 - ⑤父親学級
 - ⑥お楽しみ会・総会
- ♥「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

やる気一杯の父親委員9名が企画・運営をする「盛りだくさん！親子ふれあい教室」でした。

①ぶらさがりチャレンジ ②新聞じゃんけん ③紙飛行機作成・飛行体験 ④サザエさん体操 を実施。

司会のお父さんの説明や指示に従って、親子でふれあいます。肩車、抱っこ、おんぶ、膝の上、じゃれあい等の姿が至る所で見られます。「うまいな」「その調子」「もう少した」「やったあ」「もっとやって」等の会話が満面の笑顔。サザエさん体操では、親子でハグをして高い高いもして幸せ満開。大満足の親子ふれあいでした。

本巣市立本巣幼稚園

体験活動参加型 11月18日(土)

父親学級「親子ふれあい教室」



【ぶらさがりチャレンジ】お父さんの体にぶら下がる。親は支えない、子ども足をからませない。



【新聞ジャンケン】あいこ・負けの人は、新聞を半分に分ける。親子で工夫して新聞に乗る。



【紙ひこうき飛ばし】親子で助け合って絵を描いたりシールを貼ったりしてよく飛ばす紙ひこうきを作って、飛ばす。

笠松町立松枝小学校

行事型+体験活動参加型 11月11日(土)

「ふれあいタイム」



学年	「ふれあいタイム」の体験内容	
1	防犯講演会 ・ドナルドの防犯教室 身を守る大切さを学ぶ	クラウンバルーンアート ・風船が色々なものに変身
2		からから積み木 ・どこまで高く積めるかな
3	ストローハウス ・建物の仕組みや耐震を学ぶ	サクソコンサート ・音楽と楽器にふれあう
4	ペットボトルマイク ・ペットボトルとバネのマイク	競輪体験 ・現役選手とスピード勝負
5	手作りキャンドル ・色づけしたキャンドル	スポーツスタッキング ・スピードと正確さへの挑戦
6	手打ちうどん体験 ・毎年恒例、美味しい手打ちうどんを作って食べる	

運営者の願い

「enjoy～みんなで楽しもう ふれあいの絆～」のテーマのもと、各学年がさまざまな体験に家族で参加し、みんなで楽しみ、ふれあいの絆を深めたい。

家庭教育学級の年間計画

- ①フォトレッスン ②ヨガ教室 ③給食試食会
- ④ふれあいフェスタ ⑤味噌作り

♥「話そう!語ろう!わが家の約束」運動 お弁当の日(6月・9月・2月)

この日の「ふれあいフェスタ」は、2部構成。第1部は「歌声発表会」、第2部は「ふれあいタイム」です。

家族委員長を中心とした役員さん方が、親子・家族と一緒に体験し、楽しめる活動を工夫されました。

1・2年生の防犯講演会は、身を守ることを親子一緒に学びました。3年生は、ストローハウスで建物の仕組みを学んだ後は、美しいサクソの音楽に親子でうっとり聞き惚れました。それぞれの学年で、物づくりに取り組んだり体を使って記録に挑戦したりと、子どもたちは学校の授業とはまた違った貴重な体験をすることができました。会場には、「わーっ、こんなに高く積めた!」「お母さん、ちゃんと響いて聞こえるよ。」「今度、家でも作ってみようよ。」などの声飛び交っていました。

役員さん方は、計画や準備にずいぶん時間や手間をかけられたようですが、その分、ふれあいの絆を大いに深めることができ、子どもも保護者もみんな笑顔の「ふれあいタイム」でした。

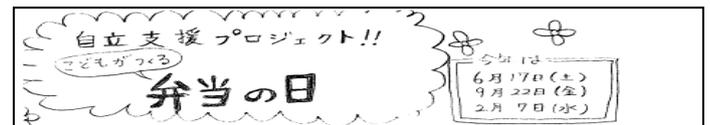
笠松町立松枝小学校

在宅取組型 6月 9月 2月

「お弁当の日」

運営者の願い

お弁当の日を通して、子どもが“できるようになりたい”と思う気持ちを育み、その過程で家族とふれあい、“感謝の心、生きる力、喜び・達成感”を大切にします。



児童用
松枝小学校の **べんとうひ**
弁当の日 NO. 2
9月22日は弁当の日です!

6月の「弁当の日」は、お弁当作りに参加できましたか?
アンケートでは、もっとじょうずに作りたい! など、やる気マンマンな意見が
おおくりされましたよ。今回は、
前回よりも、できることをふやそう!

お弁当
どんなお弁当にしようかな?

お弁当の絵をかいてみよう!
絵でかいても、手で書いてもいいよ!

用意するもの(買うもの)
をメモしておこう!

食中毒に注意!
しっかり加熱→よく冷ましてから弁当箱に入れましょう。
保冷剤をいれるといいですね。

弁当の日の目的は?

料理が上手になる事が目的ではありません。
子供達一人ひとりが「今まで出来なかったことが出来るようになった!」
「もっとできるようになりたい!」と思う気持ちを育み、その過程
で「お家のかたとふれあう機会を増えるという活動です。」

感謝の心 生きる力 喜び・達成感

台所に立つなんて、まだ早くない?
料理を教えるのって、まだまだ先で良いと思いませんか?
中学生??? 部活、勉強、塾、友達... 反抗期真っ盛り!!
高校生??? 勉強、恋愛、通学に時間もかかり、朝の晩まで大忙し!!
高校卒業後??? 早い子だと海外の大学に通い出し、一人暮らしになる子!
その時、自信を持って我が子を送り出せますか?
子どもが小さいうちはやる気のかたまりです!!
「お手伝いをしたい」「役にたちたい」という時こそチャンスです!

やさしい子どもにやらせるの大変...

失敗しても大丈夫!豪華じゃなくて大丈夫!
子どもが「できたこと」を自慢する日です。
毎年、1・2年生は学校の給食の時間におにぎりの作り方を習う
時間があります。
何をしようか悩んでいる子は おにぎり弁当をおすすめです。
無理せず、我が家のペースで「お弁当の日」を
楽しんで下さいね。

岐阜市立境川中学校

親子(中1)講演会型 11月11日(土)

「原三溪の生き方に学ぶ」

講師：原三溪・柳津文化の里構想実行委員会
事務局長 市川 春雄 氏



<保護者の感想>

- ◇柳津で生まれたことは知っていたが、業績等について初めて知ったことが多く嬉しかった。
- ◇修学旅行で充実した見学をするためにも、何を学んだか、どんな人かを知るよい機会になった。
- ◇年表や写真、内容も少し難しかったが、親子でこうして一緒に学ぶことで家庭でも話ができる。

運営者の願い

「心豊かに つなげよう 未来ある子どもの笑顔」の願いのもと、郷土の偉人原三溪についての講話を親子で聴くことで、家庭でも生き方について話してほしい。

家庭教育学級の年間計画

- ①開講式(校長講話) ②心と体にやさしいフラダンス
- ③研修旅行 ④学年別講話 ⑤フラワーアレンジ、開講式
- ♥「話そう!語ろう!わが家の約束」運動 「決めて守ろう!わが家のルール」

中学1年生から郷土の偉人原三溪について学び、中学3年生の修学旅行では、横浜の三溪園を見学し、ホテルニューグランドに宿泊します。今回は授業参観として、親子で原三溪の生き方に学ぶよう工夫されました。

明治元年(1868年)、柳津町佐波で、青木富太郎は生誕。結婚して、原姓になり、三溪は号。年表を使い、その生涯と業績を8つの視点から語られました。

- ①経営者、生糸・横浜経済のリーダー ②日本の伝統文化・美術の保護 ③日本画家への支援と育成 ④経済の救済に尽力 ⑤関東大震災の復興(横浜市復興会会長)
- ⑥社会福祉事業を支援(生活困窮者、乳幼児の救済等)
- ⑦故郷への支援 ⑧趣味(茶人、書・日本画、漢詩・和歌)

最後に“偉人と言われる所以を考え、調べてほしい。原三溪の思いにふれ、生き方に迫ってほしい。”と結ばれました。原三溪の生き方に学び、家庭でも今後の生き方を考えていくよい機会となりました。

岐南町立岐南中学校

体験活動参加型+子育てサロン型 11月17日(金)

「ハンドマッサージ・ネイルケア体験」

講師：バルフォート アカデミー オブ ビューティ
教員 野瀬 愛仁 氏



1 手背(手の甲)のマッサージ



2 手指の骨間指節



<保護者の感想>

- ◇つめがとてもきれいになったので、嬉しかった。今後も手のケアをしたい。
- ◇甘皮を取ることが今まででなかったので、取り方を教えてもらってよかった。
- ◇初めてだったけど、普段の疲れをとり癒しになって、幸せだった。家でも家族でやってみたい。
- ◇ハンドマッサージがすごく気持ちよくて、とてもリラックスできた。家族にもやってあげたい。

運営者の願い

日頃できないハンドマッサージ・ネイルケアを体験し健康と癒しで自分も家庭もハッピーになるよう、手の保湿について専門家から楽しく学んでほしい。

家庭教育学級の年間計画

- ①リラックスヨガ ②薬物乱用防止教室 ③ハンドマッサージ・ネイルケア体験 ④作って楽しい飾り巻寿司
- ♥「話そう!語ろう!わが家の約束」運動 「スマホ・メディアルール」

4人ずつのグループ体験は、和やかな雰囲気でした。

①セルフネイルケア

自分で自分のつめをきれいにするため、キューティクルリムーバーを塗布し、甘皮を優しく取り除きました。シャイナー(つめ磨き)を使って、光るつめに变身させました。笑顔と美しさを自分のものにしました。

②ハンドマッサージ(腕、手・指先)

心身の癒しの時間でした。2人一組で、腕(肘から指先まで)を香り付きのローションを塗ってマッサージをします。呼吸の速さで優しくこすり、ツボは圧迫します。

手と指先に対しても、親指全体を使ってもみほぐすように優しく、時に圧迫をしながらマッサージします。

肌が触れ合うと信頼感が増し、温かい気持ちになりました。参加者は、健康と癒しでハッピーになりました。